

講義科目名称： 小児看護学実習

授業コード： 2230200800

英文科目名称： Clinical Practice in Child and Family Health Nursing

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	3学年	2単位	必修
担当教員			
◎山田恵子、野澤祥子、小林宏至			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 通年 【授業時間】 60時間</p> <p>【担当教員】</p> <p>【氏名】 ◎山田 恵子 野澤 祥子 小林 宏至 実務経験のある教員が担当します。</p> <p>【研究室】 215 共同研究室1 共同研究室1</p> <p>【メールアドレス】</p> <p>【本学の科目区分】 専門科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程</p> <p>【DP1】 ○ 【DP2】 ◎ 【DP3】 ○ 【DP4】 ○ 【DP5】 ○ 【DP6】 ○ 【DP7】 ○</p>
------	---

到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小児看護の対象である子どもと家族に関心を向け尊重することができる。 2. 健康問題をもつ子どもと家族の状態に応じた看護を考えることができる。 3. 健康問題をもつ子どもと家族の状態に応じた看護が実践できる。 4. 小児科外来における子どもと家族への看護の役割について理解できる。 5. 新生児集中治療室における子どもと家族への看護の役割について理解できる。 6. 主体的に学ぶ姿勢と看護学生としての自覚をもち責任ある行動がとれる。
------	---

授業概要	さまざまな健康レベルの子どもとその家族への看護実践に必要な知識・技術・態度を習得する。実習全体を通して、小児看護の役割について思考することができる。
------	--

授業計画	<p>授業内容 授業形態：実習 学習課題：病棟実習 学習内容：健康問題をもつ患児を受け持ち、看護過程を展開する。 備考：詳細は「小児看護学実習要項」を参照</p> <p>授業内容 授業形態：実習 学習課題：小児科外来 学習内容：小児科外来の看護の実際を見学し、診察介助や身体計測などの看護技術を体験する。 備考：詳細は「小児看護学実習要項」を参照</p> <p>授業内容 授業形態：実習 学習課題：新生児集中治療室（NICU）実習 学習内容：ハイリスク新生児の看護の実際を見学する。 備考：詳細は「小児看護学実習要項」を参照</p>
------	--

事前・事後学習	<p>事前学習：小児看護学Ⅰ、小児看護学Ⅱ、小児看護学演習で使用したテキストや授業資料等の復習 小児看護技術の自己練習</p> <p>事後学習：実習を振り返り、自己の課題を明確にする。</p>
---------	--

評価方法、評価基準	実習目的および実習目標の到達度を評価基準により総合的に評価する。
-----------	----------------------------------

必携図書	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学 [1] [2] 医学書院
------	----------------------------------

参考図書・資料等	<p>資料：ハンドアウトの資料を配布</p> <p>参考書：荃津智子編著：発達段階を考えたアセスメントにもとづく小児看護過程第2版，医歯薬出版，2021。 リンダ J.カルベニート著、監訳 黒江ゆり子：看護診断ハンドブック第12版，医学書院，2023。 市江和子編著：病期・発達段階の視点でみる小児看護過程，照林社，2021。 山元恵子監修：「写真でわかる小児看護技術 アドバンス」，インターメディカ，2021。 渡邊朋他著：看護の現場ですぐに役立つ小児看護のキホン，秀和システム，2020。 参考DVD：臨床で役立つ小児看護技術：「子どものバイタルサインズ」，京都科学，2007。 臨床で役立つ小児看護技術：「子どもの身体計測」，京都科学，2007。</p>
----------	--

受講、課題、資料配布等のルール	「小児看護学Ⅰ」「小児看護学Ⅱ」「小児看護学演習」の単位を取得している者とする。
-----------------	--

教員からのメッセージ	療養中の子どもと家族にとって看護学生の眼差しは、一筋の光のように大きな力となります。入院しているだけで子どもは頑張っています。子どもや家族への優しい声かけから実習を始めていきましょう。
オフィスアワー	